

第23回 サンデーリーグ大会要項

1. 開幕日 令和7年5月11日(日)
2. 使用球場 茨戸・手稲・新川 B 水再生プラザ野球場
前田公園他札幌市公園施設
3. 参加チーム数 7チーム
4. 参加費 42000円
5. 登録選手 監督以下 30名
6. 試合数 総当り×2試合(42試合)
7. ルール 基本的に2025年度公認野球規則に準ずる
8. 試合時間 1時間45分 7回まで 延長無し

サンデーリーグ 特別ルール

～試合について～

- 大会登録及び選手登録は4月30日までにを行うこととする。追加選手登録は随時行えることとする。
- 登録選手は16歳以上で登録ユニホーム着用とする。
- 球場確保が必要な場合は運営から事前にお知らせしますので、各チーム HARP 施設予約サービスで抽選予約を行い運営まで結果報告してください。
- 試合は基本日程表通り行うこととするが、変更は出来るだけ早めに運営まで連絡すること。試合の可否連絡は試合前4日前までとする。(水曜日まで)
- 試合は組み合わせ左側をホームチームとしてホーム1塁側後攻、組み合わせ右側ビジター3塁側先行で行う。(ベースはホームチームが用意すること)
- 雨などで、グラウンドの状況が不良の場合、試合を行うと決定した時点で、両チームで試合ができる状態まで回復に努める。(リーグ所有ポンプ2台有り)
- 雨天などで、4回終了時点で試合続行が不可能と主審が判断した場合、コールドゲームが成立する。4回終了前は後日再試合とする。
- 5回以降試合時間残り10分に満たない場合は新たな回には入らない。
- 試合中はジャンパーもしくはグラウンドコートを着用してはならない。我慢できなければユニフォームの中に着ること。
- ファールボールまたはホームランを打った時点で打ったチームは速やかにボールを審判に渡し、回収を行うこと。
- 試合球はできるだけボールクリーナーを使用して綺麗にして審判に渡すこと。(参加初年度のみボールクリーナー支給)
- 使用球は軟式公認球ケンコウボール M 号とする。(1ダース支給)
- 試合結果は勝利チームが得点・勝敗を報告する。両チームともにゲーム MVP を報告する。試合終了後速やかに運営まで報告するようにお願いします。(引き分けはホームチームが試合結果を報告する)
- ホームランを打った選手がいるチームは試合終了後速やかに運営まで報告する。
- 試合後のグラウンド整備は、勝利チームが行うこと。(引き分けはホームチームが行うこと)
- 任意で10人打ち、DH 制を認める。(10人 DH 制)
- 基本大会特別ルールを厳守するが、両チームと審判同意のもとであれば限定特別ルールを認め、不戦試合を無くすよう務める。しかし同意無く違反した試合は違反試合として0対7とする。勝者チームには HR・MVP ポイントは加算される。
- 主審・塁審また相手チームに対する暴言、侮辱行為など悪質な言動は主審からの警告対象とする。警告を受け改善されない場合は退場処分、最高で没収試合とし0対9の敗退にする。勝者チームには HR・MVP ポイントは加算される。
- ベンチ前白線はフェンスとして、その中へは守備側の選手はプレー中立ち入ることができない場所とする。(ベンチ前白線内での捕球は無効、プレー中送球が

入った場合は1つの進塁を与える)

- 。
- 大会を途中棄権した場合の返金はできません。この場合の棄権チームとの成績はすべて無効とする。

～助っ人について～

- 助っ人は、1試合4人まで(控え登録選手がいても可)。但し、バッテリー起用は不可
- 戦力補強の助っ人は基本禁止とする。
- 助っ人を使う場合、試合前に相手チームの監督と審判に申告すること。(リーグ内の助っ人も認める)
- 事前に塁審助っ人はできる限り認めない事とする。当日止むを得ず塁審助っ人は認める。※この場合塁審無しでも試合は認められる事とする。
- 正規メンバー及び助っ人は怪我防止のため帽子、ユニフォーム、スパイクを必ず着用すること。

～塁審について～

- 塁審が有料の場合は、一人2千円とする。
- 有料塁審が止むを得ず助っ人に入った場合でも塁審料は支払われる。
- 塁審は着帽し、ハーフパンツ・サンダル・スリッパ履きは厳禁。責任を持って判定を行うこと。(ジャンバーフードは視界が狭くなるので出来るだけ被らない事)

～順位・MVP・HR王について～

- 順位の確定方式は、優勝と準優勝の場合、勝利数が同じでも敗戦の少ないチームを優勝とする。勝敗数が同数の場合は、優勝決定戦を行う。
2位以下については、勝敗数が同数の場合、得失点差を参考にする。得失点差も同じ場合は両チームの対戦結果で決定する。(賞金は1位2万円2位1万円3位5千円)
- 優勝決定戦とは1時間45分時間制促進ルール適用で行います。複数勝利数が同じの場合は得失点差で一時的に順位を出して、上位3チームによる優勝決定戦を行います。1位のチームが塁審に入り2位と3位のチームが試合を行い、勝者は1位のチームと試合を行い、敗者(3位)チームは塁審に入ります。最終勝者が優勝となります。
- 毎試合両チームともに自チームからゲーム MVP を選出します。(引き分けも同じく選出します)
- ゲーム MVP をポイント制にして勝利 MVP 3ポイント引き分け MVP 2ポイント敗北 MVP 1ポイントとします。
- シーズン MVP の選出は、優勝チームからゲーム MVP 獲得ポイントが最も多い選手とする。獲得ポイントが同数の場合は勝利 MVP の獲得回数の多い選手とするが、それでも決まらなければ監督に委ねる。(盾と賞金1万円)
- 敢闘賞の選出は優勝チーム以外からゲーム MVP 獲得ポイントの最も多い選手とする。獲得ポイントが同数の場合、上位チームとする。同一チームで同数の場合は勝利 MVP の獲得回数の多い選手とするが、それでも決まらなければ監督に委ねる。(盾と賞金5千円)
- サンデーリーグで最も本塁打を打った選手に最多本塁打賞を与える。(盾と賞金5千円)賞金は単独首位のみ、複数の場合は盾のみ、6名以上は該当者無しとする。

～その他決定・確認事項～

- 水再生プラザ敷地内での禁煙の徹底。